



去勢避妊を受けさせない 飼い主等への署名活動を行 い成果を上げてます

当方へ署名簿の作成を依頼したい方はご連絡を。当方が編集と発行の責任を持ちます。当方は他人から嫌われることや、悪口を言われることに全く苦痛を感じません。

依頼者の氏名・住所等を、署名簿に記載することはありません
但し、依頼者は、署名を数名分ほど集めてください

繁殖には虐待の背後責任があります

給餌を怠る、殴る、傷つける等の虐待が悪いのは誰でも解りますが、
虐待者だけをとがめても、繁殖を否定しない限り、
抜本的解決になりません

産ませた飼い主は命を持って余し、一日も早く、家から追い出す目的で、新しい飼い主を探すのです。そして「大切に飼ってくれる人にあげたから大丈夫」と言いますが、希望的観測に過ぎませんし、追跡調査を行っている様子もありません。

現に、横浜の連続猫虐待犯人は「大切に飼います」と言って、産ませた飼い主から複数回に渡って猫をもらって、虐殺を繰り返したのです。このような犯人へ仔猫を渡した元の飼い主も同罪ではありませんか。

ペット店・ブリーダーは反社会的な職業

動物人口過剰だからこそ、処分されているのに、繁殖業者は「需要があるから供給する」と無茶苦茶な論理で繁殖を続けています。供給過多だからこそ処分されています。行政処分の他にも、こっそりと虐殺・遺棄・穴を掘って埋める、首をひねって殺す等、陰で虐殺された命は計上されていません。
ペット店から買うことは、虐殺に加担することになります。ペット店から買う予定の人を見つけたら、「保健所から引き取って飼ってあげてくださいね。必ず不妊去勢をしてね。動物人口過剰だからこそ処分されているのだからね」と啓発を。

裏へ →

飼育動物へ去勢不妊手術を

福島県福島市●●● ●●●● 様

【署名内容】

飼育動物の全頭へ去勢不妊手術を受けさせ、証拠となるもの（動物病院の領収証の原本、日付を記載したもの）を二本松アニマルポリスまで、送付をお願い致します。

【理由】

1、飼い主は、不幸な命を作ってはならないという法的責務・社会的責務があります。今や去勢不妊は国是となり、環境省も強く推進し、去勢不妊を受けさせない飼い主を言及する姿勢です。

2、動物愛護法においては、繁殖制限措置の努力義務があります。努力義務とは『努力する義務がある』のであって、努力しなくても良いという意味ではありません。努力しなくても良いなら、法制化されるはずがありません。※努力した証がなければ努力義務に反します。

3、産ませた飼い主さんは、自分では全頭飼えない為、新しい飼い主を探すのですが、貰われていった先で、幸せに暮らしているという保障はありません。現に、連続猫虐待事件の犯人は「一生、大切に飼います」と嘘をついて、複数回に渡って猫を譲り受けて、虐殺を繰り返したのです。

4、産ませた飼い主さんは、「大切に飼う人へあげたから、幸せに暮らしている」と言いますが、追跡調査を行っている様子がありません。

5、飼うことを希望する人がいるなら、保健所で処分を待っている命を引き取って飼うようにと勧めるのが、私達の努めではありませんか。動物人口過剰だからこそ、これだけ多くの命が処分されているのです。繁殖は、保健所からレスキューするチャンスを狭めます。

6、二本松アニマルポリスは、不妊手術費用でお困りの方の為に私財を投げうって、定期的に低料金手術キャンペーンを行っています。心ない方は「どこかからお金を貰ってるんだろ！」と言います。慈善事業をしてお金を貰えるなら、皆、私と同じことをするでしょう。ましてや、これだけ失業者が溢れている昨今、慈善事業をしてお金になるなら、皆がするのはありませんか。

以上の趣旨に賛同し、ここに署名します（署名には年齢制限がありません）

【署名簿集約先】二本松アニマルポリス 〒960-8066 福島市矢剣町11-3 星野 裏 へ →